

プチ同窓会

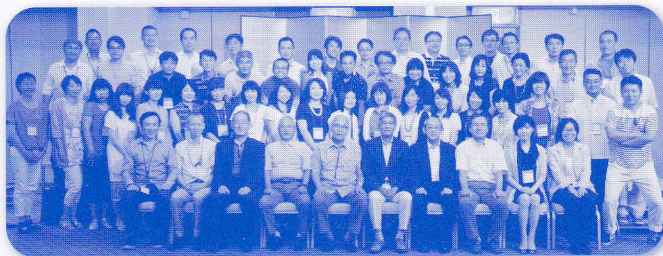
◆4期学年同窓会

8月14日のお盆中に栗津温泉『辻のや花乃庄』にて恩師の梶本先生、西出先生を招いて行いました。この温泉での企画は子育てに一段落した女性陣からの提案でした。準備期間が短かったため、すでに予定があり泣く泣く不参加の方もいましたが、写真の通り笑顔溢れる楽しい会でした。

◆5期学年同窓会

去る8月16日能美市の『八松苑』にて、卒業30周年を記念し、恩師の方々をご招待して同窓会を開催しました。これまでに、仲の良いメンバー同士や、クラスごとで集まる機会があっても、このように、学年全体が集まる規模での同窓会開催は、今回が初めてでした。高校を卒業して以来の再会になる方々も多くいましたが、歳月を感じさせない程のとても楽しい会になりました。恩師の皆様からは、ユーモアの利いたお言葉をいただき、また高校時代に、流行った曲特集でのイントロクイズでは、高校当時から、わからなかった才能を発揮する方もいました。今回は、出席者の目標人数を80名としましたが、

残念ながら目標を越えられませんでした。それでも5期同窓生の3分の1を超える方々に、出席いただきました。これを機会に、各クラスや部活動のメンバーで集まる会を増やしていき、次回の5期同窓会では、学年の3分の2以上を集めようと、みんなで誓いました。ご参加いただいた恩師の皆様（クラス担任であった石崎先生、梶本先生、村田先生、西出先生と甲子園出場時の監督東先生、部長福島先生）、同級生、そして何度も打ち合わせを重ねて、楽しい会を築いた幹事のみならず、本当にありがとう！今まで出席した、どんな同窓会よりも、最高に楽しかったです！！



◆10期学年同窓会

新田 寛之

卒業以来、それなりに声かけをして同窓会をしたのは初めてです。きっかけはフェイスブック（FB）のお友達つながりでした。まずはFBで同期の輪を広げ、そしてフェイスブックページを制作し同窓会の告知をしました。FBをやっていない人には、従来どおりの個人的つながりを利用しましたが、FBを利用したこと、告知や参加人数把握など幹事の事はとても軽減され、SNS等のツールの活用は今後必須だと確信しました。計画当初は何人集まるかとても不安でしたが、約30名の参加がありました。ホテル等のかしこまった場所ではなく、小松市の中華料理店『珍龍』ということもあり気軽に集まったのかもしれません。とは言っても、高校時代に友達ではなかった人とは顔と名前が一致している訳でもなく、初めましてと挨拶しながら話し、ある意味、滑稽な姿でもありました。しかし、そこは小松明峰高校同級生という肩書きひとつあれば、すぐに皆が友達です。昔話に花を咲かせたり、お互いの現況を話しあったり、また、約半数が二次会のカラオケボックスにも流れ、終始、和やかなムードで歓談することができました。今回は初開催だったので同期のメンバーだけ集まりましたが、次回からは恩師の先生も招き開催することを確認しました。これまでも小さなグループでの飲み会があったと聞いていますが、今回のプチ同窓会をきっかけに、また新しいグループでの飲み会も開催されているようです。今後も数年ごとには大きな同窓会を開き、また、小さくもプチ同窓会を開催しながら、明峰高校時代の思い出を忘れず、同期の絆を深めていきたいと思っています。



明峰祭

8月29日（金）明峰祭が例年通り行われました。同窓会として「恒例のステーキ」を模擬店で販売し明峰祭に華を添えることができました。昨年卒業したメンバーが中心となり準備から販売まで手伝ってくれて、懐かしさもあり楽しそうでした。ステーキは、販売開始から列になり今までになく好評で肉を追加して販売しました。ありがとうございました。



親善ボーリング大会

8月29日（金）夕方から明峰祭の模擬店参加後の新同窓会員中心でボーリング大会を開催しました。和気藹々として大学での近況をはなしながら、プレイも楽しめました。

